



広報

おゆみ

第54号

平成27年5月16日

発行：町内総務部

生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

平成27年度町内行事スタート!!

少子高齢化社会における

町内活動の基本的な考え

会長 長義 雄
会 丸 嶋

新緑の風薫る季節を迎えて、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

皆様方のご協力のお陰で、昨年度は生実地区環境整備が進捗し、又、諸行事につきましては事故もなく盛大に終了出来ましたことを深く感謝申し上げます。

かねて懸案でありました生実池護岸の第一期工事が終了しまして、池の景観が良くなりました。今年度中に二期工事が実施され完成となります。太古の夢を語り継ぐロマンの花「大賀ハス」は来年となるでしょう。

「明るく豊で安心安全に暮らせる町づくり」を実現するために、会員全員が町内活動の必要性を認識するとともに、少子高齢化社会に対応するために、従来にも増して助け合いの精神を共有し、「高齢者・こどもに優しさ」や「思いやり」を具体的な形として表すことにより、従来以上

の「町内活動」可能と考えます。

生実町町内会は、「みんなで決めてみんなで実践」の考えで平成二十六年年度後半に「生実町運営委員会」を設立し、生実町町内会役員・諸団体・諸関係の皆様と意見を重ね、地域の子どもを見守り育てる活動の一部を、戦後、日本の経済の基礎を築いてくださった高齢者の諸問題の一部として、「子どもの見守り」・「高齢者の見守り」今年度四月より実施することになりました。

具体的な活動計画は生実町町内会総会終了後、全世帯に配布することになっていきます。

なお、生実町運営委員会は、速やかに実施すべきもの、短・中長期に実施すべきもの、今後の環境変化を踏まえ運営委員会で実施を検討していきます。今年度も、皆様の町内会への更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

副会長 長谷川 功

四月二十五日の総会で、予算案・行事予定ともに承認され、町内会役

員も十九名から二十三名に増員しての、平成二十七年年度がいよいよスタートしました。春の町内体育祭・夏の盆踊り花火大会そして秋季礼大祭と、町内三大行事をはじめ、各諸行事を進めて行きたいと思ひます。

皆さまもご承知の通り、前年度、生実池の重俊院側の整備が終了し、今年度は、その続きから公園の周りの整備を行い完了する予定です。環境整備等・要望事項がございましたら町会役員、組長さんに声をかけて下さい。安心・安全で住み良い街づくりの為、皆さまのご協力を頂きながら頑張つて行きたいと思ひますので、どうぞよろしくお願い致します。

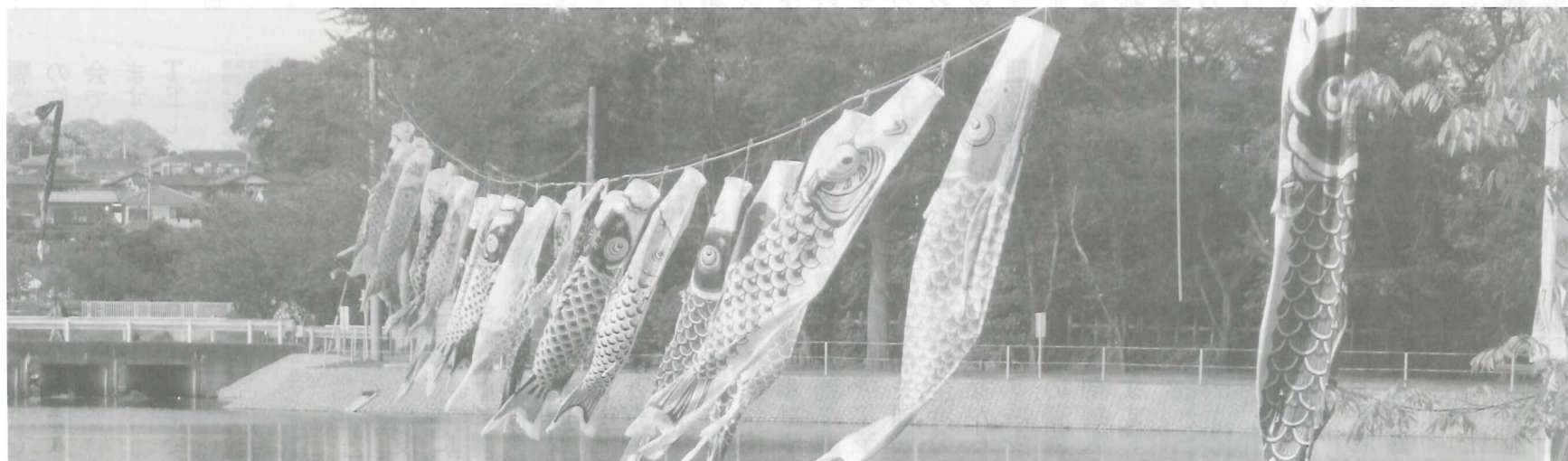
副会長・文教体育部長

増田 文夫

日頃より、町内会会員の皆様には町内会活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

文教体育部の活動は、町内会体育祭、盆踊り花火大会、秋の祭礼行事、そして生浜地区体育祭への参加等を担当する事です。多くの町民の参加によって、町民同士の交流を深める事につながります。

本年度も、役員一同、安心・安全な町づくりをめざします。町内会会員、諸関係、諸団体の皆様のご指導、ご協力をお願い致します。



各部長からの

メッセージ

総務・会計部

部長 中村 洋一

新緑の候、会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

本年度の町会役員は、昨年度の組長さんの中から四名の方が入ってくださり、総勢二十三名で運営に充たります。

また、昨年度よりお願いしておりました町内会費の増額をご承認いただき、月額五百円とする事となりました。

四月二十五日に、平成二十七年の生実町総会が行われ、増額いただいた町内運営費による予算・事業計画についてご承認をいただきました。ご出席くださいました皆様にはお礼申し上げます。

増額に伴い、本年度の予算計画で大きく変更した事項は、生実町会館の修繕・建て替え費用の積立金の増額です。従来より一・五倍としました。また、電気料金の値上げに対応すべく、ホールの照明をLED仕様に取り替える事と致しました。

会館のご利用等について、何かお気づきの事がありましたらお知らせいただければ幸いです。

本年度も、会員の皆様、諸関係・諸団体の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

環境部

部長 佐藤 薫

平成二十七年、昨年に引き続き環境部長を務めさせていただき事となりました。

生実池の東側、護岸工事も終わりこれから河川課と打ち合わせしながら今年度中には南側公園の回り、ちびっ子広場の池側の工事を終わらせる予定です。又、生実町には、大人も小人も誰でも自由に遊べる大きな公園がありませんでしたが、小川商店の坂を下った、右側の山をある方の寄付により、公園を作る事となりました。しかし、市の公園課も予算がなく、厳しい状況ではありますが、これから話し合いをしながら進めていきたいと思っています。私達の生実町をきれいな町、住みやすい町にするために、環境部一丸となつて働くつもりです。

【ゴミ出しは、当日の朝!!】

防災・防犯部

部長 仲居 一彦

町内会会員の皆様におかれましては、ますますの御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町内会活動に御理解・御協力、まことにありがとうございます。

今年度町内会防犯スローガン『安全で安心して暮らせる町づくり』の実現をめざし、町内会の各諸団体、諸関係の協力を得て、子

供達の登下校時の見守りパトロールや、夜間時や防犯ステッカーによるパトロール、高齢者の見守り等を実施して頂いております。町会の防災防犯部といたしましても、青パト防犯パトロールを強化し、安全な生実町の実現をめざし、より一層努めていきたいと思っております。

そして、震災後四年の月日がたち防災の意識もうすれてきていますが、いつ起こるかかわからない地震に対し食料品や防災道具を各家庭で備えておいて下さい。

今年度も皆様のご協力の程宜しくお願い致します。



▲ 昨年実施された避難訓練の様子

青年会

会長 岸 健一郎

立夏の候、町内会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃より、当青年会に対しまして、ご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

婦人会

会長 中村 しめ

新年度を迎え、青年会長二年目となりました。本年も青年会一同、町内会や各諸団体の方と力を合わせ、町内活動をしていく所存でございます。

また、青年会の一員になり活動したいと思ってくれる方がいましたら是非、青年会員に気軽に声を掛けて下さい。

本年度も町内の皆様のご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

町内会の子ども見守りが四月からスタート。婦人は毎月第二、第四金曜日を見守りの日と決め、四月十日、二十四日、東小学校校門前より、子供達の下校時の安全のため実施いたしました。今年度新会員三名を迎え、町内会の四大会事のお手伝いに加え、初めての試みとして、淑徳共生苑への慰問を計画実行することに決め、すでに共生苑の林房吉施設長の了解も得ており、秋頃に実行出来るようこれから準備を進めようと思っております。又防災については「東日本大震災以後、婦人会はいろいろ取り組んできました。JCOMケーブルテレビが三月二日「SOS旗」や「防災グッズ」等の取材を受けました。「SOS旗」の製作は、町内会より時々依頼があり継続して作っています。これにともない会員と話した結果「作って配る」だけでなく、SOS旗を使った訓練が出来よう町内会に提案し、お

子ども会

会長 村上 信也

町内会会員の皆様方、町内会役員、並びに関係諸団体の皆様方には、日頃より子ども会の活動に御理解頂き誠に有難う御座います。

又、年四回行われている廃品回収にも毎回多大なる御協力を頂き心より御礼申し上げます。子ども会の活動内容は、町内会や諸団体、東小学校区子ども会の各行事に参加協力させて頂いております。主な行事として餅つき大会、歩け歩け大会、町内会体育祭、盆踊り並びに球技大会、子供神輿、火災予防子どもパトロール、年間を通じて公園清掃(生実池公園・生浜公園)を行っています。しかしながら他地域と同様に加入率が年々減少しております。今後の地域の発展の為に是非、子ども会に御加入の程、よろしくお願い致します。

百寿会

会長 青柳 孝治

陽春の候、町内の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

本年度は会員数九十二名(男性四〇名、女性五十二名、平均年齢七十七才)で五十一年目をスタ

トしました。

昨年は創立五〇周年記念を盛大に祝賀することができました。又、湯沢温泉一泊旅行、芋煮会

も好評、ブレイパークでの大根作り、収穫、焼芋の作り方等を子供達や学生に伝授、楽しく交流することができました。

本年度は、子供見守りの一環として下校パトロールを学校指定日以外に月二回（八月は除く）程度実施して参ります。

高齢化に伴い何時体調に異変が起るかわかりませんので健康に留意し無理はせず、自分のできる範囲で地域社会と協力・共生して参りたいと思いますので今後共ご支援・ご指導をお願い申し上げます。

防災会

会長 山口 耕治

生実町内会会員の皆様におかれましては、日頃から防災会活動へのご理解・ご支援を頂きまして誠にありがとうございます。

今年度の防災活動は、防災訓練の他にも町内会役員はもとより会員の皆様・各諸団体様のご支援も頂き、生実町町内会自主防犯パトロールを実施し今後も、より『安全で安心した町づくり』を目指した活動に取り組んで参りたいと思

います。町内を散歩したり買い物等で外出する際に町内会で配布しております防犯帽子または、防犯腕章等をつけて散歩頂けるだけでも、自主パトロールの効果がありません者の犯罪抑止効果があると言われて

おります。

住み良い町づくりの為に、皆様是非ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

何卒、ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

消防団

部長 宇野澤 衛

春陽の候、町内の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本年度も生実町消防団の部長を務めることになりました。

日頃より、消防団活動へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年は東日本大震災から四年目を迎える人々の災害への意識が少しずつ薄らぐ時期になるのではないで

でしょうか。我々消防団は来るべき大規模災害へ備え、今年度も滅災意識を持ち地域防災の要として消防団活動に取り組んでいきます。

その一つの取り組みである消防操法大会が、来る六月上旬に開催されます。今回は、新入団員をメンバーに加えて若い力で大会連覇に挑みます。

皆様には、叱咤・激励の程、よろしくお願ひ致します。

本年度も町内の皆様の安心・安全の為、団員一同消防活動に取り組んで参りますので、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

女性消防団

部長 長谷川 久子

町内の皆様には、日頃より消防団に対するご理解とご協力を頂きまして、ありがとうございます。

私達生実町女性消防団は、春の町内運動会の救護と避難訓練の誘導の手伝い、八月の盆踊り大会の救護と花火大会の警備、生実地区避難訓練の手伝い等、町内の行事に参加させて頂いております。

本年度も、微力ながら協力させて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

生実小東小地区スポーツ振興会

スポーツ推進委員地区理事

中村 勇

ご町内の皆様には、日頃よりスポーツ振興会活動にご協力をいただきありがとうございます。皆様の健康と体力増進に委員一同、お手伝いさせていただきます。諸々の行事の一つとして生実町住民のグランドゴルフ大会を九月第四日曜日に開催する予定でありますのでご参加をお願いいたします。今年

は任期替の年度ではないのですが生浜地区スポーツ振興会の日塔賢司会長がご都合により退任する事になり、元生実町町内会長の秋元利夫氏に新会長をお願いいたしました。協力員の一部入れ替えもありスポーツ推進一同、皆様に親しまれるよう活動してまいりたいと存じますのでご理解、ご協力を

よろしくお願い申し上げます。

生実神社

総代表 鍋木 良孝

生実町始め地域の皆様方には、日頃より格別のご支援ご協力頂き厚くお礼申し上げます。生実神社におきましては、昨年度は皆様方からの多大なる奉賛、総代表員以外の方々の自主的な境内清掃奉仕などに支えられ、お蔭様を持ちまして神社行事並びに神事等滞りなく終了し新年度を迎えられたことは偏に皆様方のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。今年度も総代表員の半数が交代し新体制で後記の通り年間行事を進めてまいります。生実神社は法人格ですが、総代表員は奉仕者が務めていますので普段神社が無人ですが、毎月一日と十五日が月例祭で早朝活動をしていきます。また生実池にある弁天神社も生実神社の管轄で地域の氏神神社として祀っております。皆様方には昨年と同様にご理解ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。別途総代表員の名簿を回覧致しますのでご用命の祭には申付けください。

民生委員・児童委員

生実地区代表 木村 芳子

日頃は、民生委員・児童委員活動に、ご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

生実町では、町内会、諸団体と連携協力し、「自分達の町は、自分達で守る。安心、安全で暮らせる町、地域住民協力」の支え合いが出来ますように頑張っております。私達担当区域においては高齢者や障害のある方の見守りや、安否確認、子ども達の声かけ等を行っております。

また、「となり近所の助けあい」で郵便受に新聞等がたまっておりますが、お手数をおかけ致しますが、近くの民生委員・児童委員に声かけ電話をお願い致します。

生実町内で、介護や子育てへの不安等、生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ、適切な支援サービス「つなぎ役」としてお役に立てばと思っております。

私達、民生委員・児童委員にご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

生実神社 年間行事

平成二十七年
毎月一日・十五日 月例祭
十月 十日(土) 湯立式
十月 十一日(日) 秋季大祭
十一月 八日(日) 七五三合同祈願祭

平成二十八年

元 旦(金) 歳旦祭
一月 八日(金) 毘沙講幣受式
三月 十五日(火) 春季祈禱祭



生実商工業会

会長
山本
広

日頃、生実商工業会会員店をご利用、ご支援いただき誠にありがとうございます。皆様ご存知のように当商工業会は異業種であり販売・建築・サービス・飲食部で構成されています。日頃より会員同士の親睦をはかり情報交換し切磋琢磨して活発な活動しております。

去る、四月二十一日に行われ
ました第四十四回生実商工業会チャ
リティゴルフコンペにおいて満場
一致で直近五回分のチャリティ基
金を生実町の防災備品等の購入資
金として二十万円の寄贈を決定い
たしました。コンペご参加の皆様
ありがとうございました。

今後も地域活動では町会と連携を取りながらさらに進めていきたいと考えております。地元地域の皆様のご意見、ご要望がありましたら会員店までお寄せください。

また、地元企業、お店の皆様の新規入会も大歓迎です。



＊
は
や
し
連
＊

代表 岸 健一郎

日頃より町内活動にご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

はやし連は、盆踊り花火大会、生実神社の祭礼行事に参加協力させていただいております。

生実町はやし連を代々継承していく為にも、小学校低学年のお子様から高学年の方に教えていきたいと考えております。

太鼓稽古をなかなか多く出来ませんが、生実神社の社務所を借りて稽古をしています。

はやし連に興味のある方は連絡を下さい。

連絡先

岸 〇八〇一五四三六一五五七五

ますますの協働を

淑徳大学 磯岡哲也

平成二〇年一月からの本学の
生実町研究プロジェクトを契機に
磯岡ゼミ、本多ゼミ、防犯サークル・イーグルアイズ、学生消防団
が、生実町の体育大会、盆踊り・
花火大会、子ども神輿、もちつき
大会などのイベントに重要な役割
をいただいて参加し、町内会とい
う伝統的コミュニティの實際を体
験的に学ぶ機会をいただいており
ます。

また、昨年度から淑徳共生苑隣地に、こどもたちや高齢者、保護者や学生との交流の場であるプレイパークの活動も開始され、さら



平成27年度

町内合同会議（総会）終る

にお互いの協働が深まっておりま
す。地域社会を考えていく人材の
育成のため、どうぞ今年度もよろ
しくお願い申し上げます。

去る四月二十五日（土）二十七年
度組長、町内会役員、諸団体役
員による総会が開催され、議長に
選ばれた戸田茂夫氏（12番4組組
長）の明快且つ敏速な進行のもと
に、平成二十七年予算審議、各



生実のむかし
②

今井公子

生実藩主の参勤交代では、江戸を出ると船橋宿の本陣で休み、房総往還を通る行し、北生実新田・塩田へ入り東へ向かい（旧生浜町役場庁舎・生浜小学校の前の道を通る）北生実村はずれで北へ向かい、本満寺様で新坂を上り（火の見櫓の前を曲がり）陣屋（生実神社の西隣）に到着です。宿通りの新坂の上（横宿との三叉路）から陣屋入口の先あたりまでの両側（「土下座場」と伝える）で領民が並んで送迎したといわれています。

北生実村は宿場ではありませんが東
西に細長く西の房総往還（おつかん
勝浦街道）と東の土気往還（大網街道）を結ぶ交

通路になりました。一八六九年（明治二）東京の宮谷^{みやや}県出張所から大網の本営（本庁）へ届ける長持ちなどの大荷物^{おももの}が浜野村（湊）から生実宿^{なまじき}を通り野田村（菅田町二丁目）で荷物を継ぎ替^つえし、土気町で継ぎ替^つえするという宿継ぎ^{しゆくけい}で大網へ送られました（写真）

木更津方面から大網へ公務で往復する人や荷物、囚人移送も生実宿を通りま

部の年間行事、会計監査の三名が選出されました。

會計監査

1番4組	組長	木口	幸雄氏
6番1組	組長	日高	幸子氏
6番3組	組長	内山	昭彦氏

の皆様が選出されたのでよろ

くお願いいたします。尚、組長

町会活動

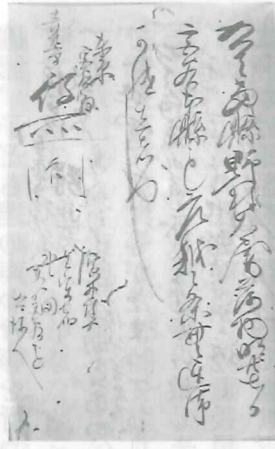
窓口としてこの一年、何かとこ

力の程、よろしくお願いいたします。

す。

した。しかし大網と東京方面との往復は千葉町（大網街道の起点）を通行し生実を通りません。

生実藩陣屋が置かれた北生実村は「下宿はづれ」と「上宿はづれ」に番人が居て村に入る通行人を見張っています。特に一八四九年（嘉永二）將軍が統監した鹿狩りの時は、北生実村全体で八八人が動員され、狩場へ鳥獸を追ひ込む人夫）に勢員され、留守中は村人が少なくて不用心・物騒だとして、「横宿出口（生実池の弁天様のあたりか）」「御靈前出口（生実神社の脇道か）」「加藤曲出口（「かつぐら」の坂下か）」「松葉出口（中宿からの場へゆく坂下か）」と田畑へ行く作場道も昼夜とも通行止めさせ、生実宿の家々や陣屋は嚴重に守られました。



編集後記

新年度が始まり、生実池の鯉のぼりも元気におよいでいます。

今年度も皆様と共に力を合わせ
生実町を住み良い町にして行きた
いと思いますので、ご支援・ご協
力の程よろしくお願いいたします

また、町内会に対するご意見、ご要望もご遠慮なくお寄せ下さい

(總務・會計)